

みんなので考えよう!

# 南部の くらしと まちづくり

2017  
南部  
自治体学校

生活困難地域の広がり

「高齢化」、「人口減」。

大規模団地のオールドタウン化。

一方で進む新名神と周辺開発など。

住民の暮しと地域を豊かにする

ためのまちづくりのあり方とは?

一緒に語り合いましょ!



## 講演 イメージから 考える まちづくり

講師



石原 一彦

立命館大学政策科学部教授

(専門は、まちづくり、居住地政策、アスベスト問題など)

【プロフィール】

石原一彦(いしはらかずひこ)

1958年生まれ、愛知県育ち。京都大学大学院建築学専攻博士後期課程単位取得、都市計画事務所を経て、2004年より現職。専門は、まちづくり、居住地政策、アスベスト問題など。

### 地域からの報告(予定)

- 新名神と周辺開発について
- 大規模団地に関わる諸問題(高齢化、買い物、生活交通など)について

### 討論と意見交換

7月9日

午後1時30分(受付1時)  
～4時30分

鴻の巣会館ホール  
(城陽市)



JR奈良線城陽駅から徒歩約3分  
近鉄京都線寺田駅から徒歩約12分

参加費:無料 どなたでもお気軽にお越しください

主催: 南部自治体学校実行委員会

事務局/連絡先: 京都自治体問題研究所 TEL 075-241-0781